

令和6年度11月補正予算案について

一 補正予算の概要

今回の補正予算は、去る10月8日に県人事委員会から提出された「職員の給与等に関する報告及び勧告」に基づいて実施する職員の給与改定に要する経費について、現計予算に計上している給与関係費との増減調整を行ったうえで所要額を計上することとした。

また、公共工事の施工時期の早期化及び平準化を図るため、社会資本整備総合交付金事業及び県費単独事業の早期発注に係る所要の債務負担行為（ゼロ債務負担行為）を設定することとした。

二 一般会計予算の規模

(1) 令和6年度現計予算額	707,445,838 千円
(2) 今回の補正予算額（補正第2号）	2,570,083 千円
(3) 令和6年度予算累計額	710,015,921 千円
(4) 令和5年度同期予算額	796,613,326 千円
(5) 対前年度同期比 $\frac{(3)}{(4)} \times 100$	89.1 %

三 一般会計補正予算の歳入

今回の補正予算の主なる財源としては、歳出との関連等において、県債5,900万円を計上したほか、普通交付税24億8,896万9千円を計上した。

四 一般会計補正予算の歳出

今回の補正予算に計上した歳出の主なものは、次のとおりである。

令和6年度11月補正予算案の主要事業

<主なもの>

- | | | |
|--|-------------------------------|---|
| ○ 給与関係費 | 2,464,938 千円 | |
| ○ 給与改定経費 | 4,958,849 千円 | } |
| 平均給与月額改定率：3.22%（行政職）、期末・勤勉手当の増：0.15月 | | |
| 実施時期：令和6年4月1日 | | |
| ○ その他精査分 | △2,493,911 千円 | |
| 新 ○ 県本庁舎津波浸水対策事業 | 59,400 千円 | 財 |
| 津波浸水被害発生時においても県本庁舎の電源を確保し、庁舎機能を維持するため、対策工事に係る設計等を行う。 | | |
| 新 ○ 東北町塔ノ沢山地区斜面崩落対策事業 | 47,000 千円 | 土 |
| 令和6年8月4日の大雨により発生した斜面崩落の再発防止のため、対策工事に係る設計等を行う。 | | |
| 新 ○ 下北地区統合校校舎（管理・教室棟）建築事業 | （継続費設定額 5,941,313 千円） | 教 |
| 全体計画 | 令和6年度～8年度 | |
| ○ 警察本部庁舎耐震・長寿命化改修事業 | | 警 |
| 全体計画 | 変更前：令和2年度～8年度 → 変更後：令和2年度～7年度 | |
| 継続費設定額 | 7,289,580 千円（変更なし） | |
| 新 ○ 公共事業の早期発注のための債務負担行為（ゼロ債務負担行為） | （債務負担行為設定額 8,275,706 千円） | |
| ○ 社会資本整備総合交付金事業分 | 3,985,000 千円 | 土 |
| ○ 県費単独事業分 | 3,806,724 千円 | 土 |
| ○ 県費単独事業分 <下水道事業会計> | 483,982 千円 | 土 |
| 新 ○ 中村川広域河川改修事業 | （債務負担行為設定額 175,000 千円） | 土 |
| 大雨等による洪水に備えるため、鉄道橋の架替工事に係る設計を行う。 | | |

【凡例】

部局名は以下のとおり略称表記しています。

財務部	→ 財	教育庁	→ 教
県土整備部	→ 土	警察本部	→ 警